

東大阪市民美術センター
特別展

写真展

星野

HOSHINO
MICHIO

道夫

悠久の時を旅する

極北の大地 ——
アラスカに魅せられた
写真家の軌跡を辿る

2026
7.17金 - 8.30日 10:00 ~ 17:00 (入場は閉館時間の30分前まで)

- 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日）
- 会場：東大阪市民美術センター第1・2・3展示室
- 主催：東大阪市民美術センター（指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント共同体 代表企業HOS株式会社）
- 協力：星野道夫事務所
- 企画協力：クレヴィス

観覧料

チケットの種類	料金(税込)
一般	1,000円
東大阪市内在住65歳以上 *住所・生年月日記載があるもの提示が必要です。	500円
高校生等 *生徒手帳、学生証の提示が必要です。	500円
中学生以下 *中学生は生年月日記載があるもの提示が必要です。	無料
障がい者手帳等をお持ちの方（介助者1名含む）	無料

東大阪市民美術センター

HOSHINO MICHIO

極北の大地アラスカに魅せられた写真家の軌跡を辿る

少年の頃から北の自然に憧れ、極北の大地アラスカに生きた星野道夫。取材中に事故で亡くなり、25年以上を経た現在においても、心打つ大自然や動物の写真と美しい文章で、多くのファンを魅了しています。北極圏の大自然、そこに息づく野生動物や人々、そして語り継がれた神話……星野は多くの「出会い」を通じて思索を深め、写真家として成長していきました。本展では、20歳の時に初めて足を踏み入れたアラスカの村の記録から、亡くなる直前まで撮影していたロシアのカムチャツカ半島での写真までを一望します。また、20歳の時に初めてシシュマレフ村の村長に宛てて書いた手紙をはじめ、貴重な資料展示を交え、旅を終えることなく急逝した星野道夫の足跡を辿ります。未完の作品群から、「自然と人の関わり」を追い続けた星野の新たな旅に思いを馳せていただければ幸いです。



①



②



③



④



⑤



星野道夫略歴

1952年、千葉県市川市生まれ。19歳のときに目にしたアラスカの先住民の村の空撮写真に惹かれ、村長宛に手紙を書く。20歳の夏休みにアラスカに約3カ月滞在。帰国後、アラスカへの思いが募り写真家の道を選ぶ。慶應義塾大学卒業後、動物写真家、田中光常氏の助手を2年間務める。1978年、アラスカ大学野生動物管理学部に入学。以後、アラスカの自然と人々をテーマに写真と文章で記録し発表。1996年8月、カムチャツカ半島で取材中にヒグマに襲われて急逝。アニア賞・木村伊兵衛写真賞受賞。

会期中イベント

■学芸員によるギャラリートーク

2026年7月25日(土) 14:00~15:00

会場: 東大阪市民美術センター 第1・2・3展示室 参加費: 無料(要観覧料) *申込不要

■ワークショップ「革小物作り体験 肉球コードホルダーを作ろう」

革を使って、ホッキョクグマをイメージした肉球型のコードホルダーを作ります。

2026年8月1日(土) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 定員: 各回10人 会場: 東大阪市民美術センター 会議室

対象: 木づちを補助なしで使える方(小学3年生以上から) 参加費: 500円

事前申込制: 専用フォーム(参加者全員の氏名、年齢(学年)、住所、電話番号記載)にて申し込み。

お問い合わせは市民美術センターまで。申し込み1件につき4人まで。応募多数の場合は抽選。

締切: 2026年7月22日(木)



■スライド・トーク「悠久の時を旅する 星野道夫が見続けた風景をたどって」

2026年8月22日(土) 14:00~15:30 講師: 星野直子氏(星野道夫事務所代表)

会場: 東大阪市民美術センター 特別室 参加費: 無料(要観覧料) *申込不要

[写真] ①グリスリーの親子 ②日没直前にドレスアップして来てくれたミシャの一家 ロシア、チュコト半島 ③タジラの肋骨が立つ浜 ロシア、チュコト半島に近いイティグラン島 ④ドールシープ ⑤ワイルドストロベリーの葉に初霜がおりる/撮影 星野道夫 ©Naoko Hoshino

周遊チケット

写真展星野道夫を見るなら周遊チケットがと〜ってもお得!

写真展 星野道夫の 一般料金 (1,000円)	+	ドリーム21 プラネタリウム 入場券 (600円)	+	ひとつなぎ カフェ ソフトドリンク (400円)	+	合計2,000円がなんと 1,400円
----------------------------------	---	------------------------------------	---	-----------------------------------	---	-------------------------------

*販売場所はドリーム21内の券売機です。*チケットの詳細は当施設のHPにてご確認ください。

ドリーム21 関連イベント *休館日8/3(月)、8/17(月)、8/24(月)

プラネタリウム番組「オーロラストーリー ~星野道夫・宙(そら)との対話」

写真家・星野道夫の人生を軸に、オーロラを科学と神話の両面から読み解く物語。

2026年8月1日(土)~8月30日(日) 時間: 15:15~16:00(星空解説 約20分、番組 約25分)

東大阪市民美術センター

指定管理者: 東大阪花園活性化マネジメント共同体 代表企業HOS株式会社 〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22

TEL.072-964-1313 HP: <https://hos-higashiosaka-art.com/>
Instagram: <https://www.instagram.com/ham1313art/>

近鉄奈良線「東花園」駅より北へ約500m(東大阪市花園ラグビー場南側)

この事業は、「東大阪市第3次文化政策ビジョン: ②文化施設の公共的役割の徹底(東大阪市文化芸術振興条例第8条)」に基づき実施しています。

